

外科研修プログラム

昭和大学横浜市北部病院消化器センター
澤田成彦

当センターで取得できる 外科系専門医

- **日本外科学会** **専門医**
- **がん治療認定医**
- **日本消化器外科学会** **専門医**
(当センターでは消化器外科専門医を取ると
緊急手術を若い先生として良いことになっている)
- **日本消化器病学会** **専門医**
- **日本消化器内視鏡学会** **専門医**
- **日本内視鏡外科学会** **技術認定医**

学位申請

- 論文による博士学位(乙)
- 臨床医学では6年以上研究に従事した者。
- 主論文、参考論文(2編)がある事。

取得は可能です。

修練スケジュール

2019.4

2021.4

2024.4

初期研修
(2年間)

後期研修
(3年間)

6
年
目

7
年
目

8
年
目

9
年
目

10
年
目

11
年
目

12
年
目

202411月

2026.8月 2026.10月 2026年

入局！

外科専門医認定試験

消化器外科専門医試験

内視鏡外科技術認定試験

学位申請

消化器病専門医試験

消化器内視鏡専門医試験

研修体制について

昭和大学横浜市北部病院だけではなく他施設と連携を結び、7病院で専門研修施設群を構成します。

本専門研修施設群では約80名の専門研修指導医が専攻医を指導します。

基幹病院

1. 昭和大学横浜市北部病院

連携施設

1. 昭和大学藤が丘病院
2. 静岡日本赤十字病院
3. 戸塚共立第2病院
4. 相模原協同病院
5. 栄共済病院

研修プログラムについて

以下の3つの研修プログラムから選択することが可能です。

① 基本プログラムA

1年次前半は、北部病院において基礎的な外科手技を主体に研修
1年次後半から1年間は、2か所の連携施設にて1年の研修
3年次の後半は大学院進学、他施設での研修など自由に選択可能

② 基本プログラムB

2か所の連携施設で2年間の研修を行い、3年次は
北部病院での研修

③ 基本プログラムC

1年次と3年次に1年間ずつ北部病院で研修を行なう。

基本プログラム(A)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	横浜市北部病院						連携施設					
2年次	連携施設						横浜市北部病院					
3年次	横浜市北部病院						基幹、連携、大学院、他施設研修					

【研修領域】

循環器外科、呼吸器外科、消化器外科、小児外科、内分泌外科、乳腺外科、その他(救急含む)

- ・1年次および2年次は、基本的外科手技を北部病院および連携施設において習得する。
- ・上記の各科は、3年間の研修期間の中で最小2ヶ月間-最大6か月間の期間で選択するものとする
- ・救急については、関連施設および各科ローテーション中に時間外日当直にて研修を行うか、希望者は一定期間専任として研修を行うものとする
- ・上記の選択は、専攻医の希望に基づき、横浜市北部病院外科専門医管理委員会の判断により決定される。
- ・専攻医3年目以降で症例集積が修了している場合はキャリアプランに沿った選択が可能である。

基本プログラム(B)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	連携施設A											
2年次	連携施設B											
3年次	横浜市北部病院											

【研修領域】

循環器外科、呼吸器外科、消化器外科、小児外科、内分泌外科、乳腺外科、その他(救急含む)

- ・1年次は、基本的外科手技を関連施設において習得する。
- ・上記の各科は、3年間の研修期間の中で最小2ヶ月間-最大6か月間の期間で選択するものとする
- ・救急については、関連施設および各科ローテーション中に時間外日当直にて研修を行うか、希望者は一定期間専任として研修を行うものとする
- ・上記の選択は、専攻医の希望に基づき、横浜市北部病院外科専門医管理委員会の判断により決定される。
- ・専攻医3年目以降は、大学院に入学することも可能

基本プログラム(C)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	横浜市北部病院											
2年次	連携施設											
3年次	横浜市北部病院											

【研修領域】

循環器外科、呼吸器外科、消化器外科、小児外科、内分泌外科、乳腺外科、その他(救急含む)

- ・1年次は、横浜市北部病院で基本的外科手技を習得する
- ・2年次は、連携施設において必要な症例の集積、外科研修を行う
- ・3年目1月からのsub-speciality科における研修については、症例集積が終了している場合に限る。
- ・救急については、各科ローテーション中に時間外日当直にて研修を行うか、希望者は一定期間専任として研修を行うものとする
- ・専攻医3年目以降は、大学院に入学することも可能

上記の選択は、専修医の希望に基づき、横浜市北部病院外科専門医管理委員会の判断により決定される。

外科学会専門医

外科専門医とは医の倫理を体得し、医療を適正に実践すべく一定の修練を経て、診断、手術および術前後の管理・処置・ケアなど、一般外科医療に関する標準的な知識と技量を修得した医師のことである。

具体的には**350例**以上の手術手技を経験（うち**120例以上は術者**としての経験が必要）し、一定の資格認定試験を経て認定される

外科領域の専門研修を希望される方へ： 新専門医制度による令和2(2020)年度の 外科専門研修の専攻医登録について

令和2(2020)年4月からの新専門医制度による専門研修を開始する場合の専攻医の一次登録が、日本専門医機構の「専攻医登録システム」により、10月15日の正午に一斉にスタートいたしました(11月15日(金)×切予定)。

消化器外科学会専門医

臨床研修終了後，指定修練施設（認定施設
及び関連施設）においてに従い，
通算4年間以上の修練を行っていること
（300例以上の診療経験が必要）。

日本内視鏡外科学会技術認定医

内視鏡下手術(腹腔鏡手術)を安全かつ適切に施行する技術を有し、かつ**指導**するに足る技量を有していることを認定している

～日本内視鏡外科学会ホームページより

日本内視鏡外科学会技術認定医

資格:

- ・外科学会専門医取得後2年経過していること
- ・申請日から過去3年以内に、胆嚢摘出術であれば50例、結腸直腸切除術、胃切除など、より難易度の高い手術(高難度手術)であれば20例を執刀していること。
- ・申請日から過去5年以内に本学会が主催・公認あるいは後援する内視鏡外科に関する教育セミナーに参加していること(合計14点以上)。

・ビデオ審査がある

日本内視鏡外科学会技術認定取得者

昭和大学横浜市北部病院消化器センター

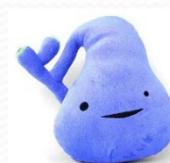
	2005	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
大学で取得 (現スタッフ)	2									1	1	1	1	2		1
大学で取得 (現在他施設)	5	3	3							1						
大学で研修後 取得						1	1					2				



9 名



11 名



7 名



1名

5年半で当センターで経験した手術 (執刀 386件)

人工肛門造設・閉鎖術	26件・38件
右半結腸切除術	29件
横行結腸切除術	
S状結腸切除術	
高位前方切除術	6件
低位前方切除術	
Hartmann手術	4例
卵巣摘出術	4例
腹会陰式直腸切断術(側方郭清)	1例
幽門側胃切除術	2例
胃全摘術	1例
左三区域切除術	1例

5年半で当センターで経験した腹腔鏡手術 (執刀)

腹腔鏡補助下虫垂切除術	32件
腹腔鏡補助下胆嚢摘出術	19件
腹腔鏡補助下回盲部切除術	} 108件
腹腔鏡補助下右半結腸切除術	
腹腔鏡補助下S状結腸切除術	
腹腔鏡補助下高位前方切除術	14件
腹腔鏡補助下低位前方切除術	32件
腹腔鏡補助下幽門側胃切除術	5例
腹腔鏡補助下腹会陰式直腸切断術	6件
腹腔鏡補助下大腸全摘術	1件

など

腹腔鏡手術の方が多い!

ドライラボやアニマルラボで 修練中！



当センターの特長

内科・外科の医局である

(気軽に相談できる。内視鏡経験ができる)

腹腔鏡手術の症例数が何といても多い！

症例の経験数・執刀数も多い

緊急手術が多く、開腹執刀例が多い

入局をお待ちしています！

